

連合 徳島



JTUC-TOKUSHIMA

NO.190 (2009年4月28日)

発行人・川越敏良 編集人・小松義明

日本労働組合総連合会徳島県連合会

〒770-0942 徳島市昭和三丁3丁目35-1

徳島県労働福祉会館6F

088-655-4105 Fax 088-655-4113

E-MAIL info@tokushima.jtuc-rengo.jp

すべての働く者の連帯で、ともに働き暮らす社会をつくろう

4月29日(水) 中部地区メーデー 9時30分 (鴨島中央公民館)

5月1日(金) 第80回徳島中央メーデー 10時15分 (藍場浜公園)

小松島地区メーデー 9時 (ステーションパーク)

阿南・那賀・海部地区メーデー 9時30分 (市民会館前)

美馬地区メーデー 10時 (貞光・吉野川河川敷)

三好地区メーデー 10時 (諏訪公園)

当面の日程

雇用と就労・自立支援カンパ活動を実施!



連合徳島と労働者福祉事業団体(労福協、労金、全労済、高退連、勤労者福祉ネット)は、職を失った労働者を支援しようとして4月25日(土)13時~15時の間、徳島駅前「雇用と就労・自立支援のためのカンパ活動」を実施した。連合本部と地方連合会が取り組む募金活動の一環で、各構成組織から約100人が参加した。

朝からの雨も開会と同時に降り止み、動員者はカンパを呼びかけるティッシュを配るとともに、善意で大きく膨らみ、空に飛び立つというメッセージを込めた連合のマスコット「トブ太」を描いたピ

ンク色を描いたピンク色の募金箱を持って、買い物客や徳島マラソンで来県している多くの人たちに支援を呼びかけた。

トップを切って舞台上立った川越連合徳島会長は「私たちは、現下の雇用経済情勢の中で雇用不安におののき、あるいは職を失って、明日の生活に事を欠く労働者、今も一生懸命職を求めてご苦労されている勤労者の皆さんに、労働組合の社会的責務として、連合として雇用・就労支援、自立支援のカンパ活動に取り組んでいる。寄せられたカンパは、農業や林業、介護や福祉分野などにおける雇用創出に関わる事業、新しい仕事に就くための職業訓練や能力開発を応援する事業、雇用保険の給付対象とならない非正規労働者のための住居や生活支援の事業、失業等による影響の深刻な層、例えばシングルマザーへの支援事業、などを使う。県民市民の皆さんのご支援・ご協力をお願いします」と訴えられた。

続いて、平井・中小労働対策本部長、藤原・四国労金常務理事、小笠原・高退



連合徳島推薦候補者

仙谷由人(せんごくよしと)

1区 徳島市、名東郡

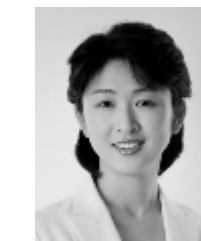
希望をつくる

とくしま県民起点主義



高井美穂(たかい みほ)

2区 鳴門市・阿波市、美馬市(旧美馬郡阿波町・美馬町)、三好市・板野郡・三好郡



仁木博文(にき ひろぶみ)

3区 小松島市・阿南市・吉野川市、美馬市(旧穴吹町・木屋平村)、勝浦郡・名西郡・那賀郡・海部郡・美馬郡



連会長、中谷智司・参議院議員、清田・女性委員会副委員長、庄野県議会議員の7人が次々とマイクを握り、雇用と就労・自立支援に向けたカンパ活動に協力を訴えた。

この間、動員者は「雇用と就労・支援カンパ。トブ太カンパにご協力を」のティッシュを通行人に配り、募金箱を手にカンパを呼びかけ、2時間の取り組みではあったが、51,200円のカンパを集約した。参加していただいた動員者の皆さん、大変ご苦労様でした。